



9月21日は十五夜でした。幼稚園ではすすきをとったり、折り紙で十五夜に因んだ製作物を作ったりしました。ところで、十五夜になぜすすきを飾るかご存じですか？すすきの穂が稲の穂に似ているからだそうで、五穀豊穡を願ってのことだそうです。(最近知りました)まゆ玉祭りもそうですが、昔からの行事の多くは農業に関係していることが多く、生活と農業のかかわりや五穀豊穡への願いを込めたものが多いですね。



＜にじ組の一五夜＞ ↑ 11個のいろいろなお月様がありますね。中には半月？も

さて、気温の差が激しい9月でした。10月に入っての残暑も厳しいものがありました。

2学期が始まり、運動会に向けて毎日練習に励んでいましたが、暑い園庭での表現運動の練習はなかなか厳しいものがあります。また、園児数が激減した状況でどんな構成で表現したら良いか、少ない人数でもどれだけ見栄え良く表現できるか、担任を中心に様々な工夫をしていました。また、それだけでなく、子供たちのやる気を喚起させ練習に参加させていくか担任も毎日悩み挑戦し続けています。

「はしるのだいすき」から思う・・・ —もうすぐ運動会—

鳩山幼稚園長 岡部 玲子

はしるのだいすき まどみちお	はしるのだいすき タッタタッタ つちをけって くさをけって かぜをけって タッタタッタ おもしろい	はしるのだいすき タッタタッタ あしもはしる むねもはしる かおもはしる タッタタッタ おもしろい
-------------------	---	---



これは、鳩山幼稚園の運動会で歌われる歌です。私は鳩山幼稚園に来て初めてこの曲を知りました。詩の言葉の感覚がおもしろいと思いました。例えば、普通「風を切って」走ると言いますが、「風をけって」とはあまり言いません。（「けって」が韻を踏んでいるからかもしれませんが、）

また、「あし」と一緒に「むね」や「かお」も走るというところも、「なるほど」と感じる表現でした。幼稚園の子供たちが走っている姿を見ていると、本当に足も胸も顔も一緒にちょうど「タッタタッタ」くらいの感じで走っているなあと感じ、微笑ましくもしみじみとしてしまいます。走るスピードが速いことを「足がはやい」と言いますが、「足も胸も顔もはやい」とは言いません。でも確かに走る時は身体全部で走っていますね。（作者の目の付け所、感性の非凡さを感じます。）

とはいえ目の前の子供たちの様子を見ていると、そんな深読みは全く関係ありません。ただただ運動会が楽しみで、時にはうまくいなくて怒ってしまったり、違うことがやりたくなくなったり、等々。それでも運動会が近づいてくると、それぞれの子供たちが自分の気持ちに少しずつ折り合いを付けながら、お家の人に練習の成果を見てもらいたくて、園庭の風をけって足も胸も顔も手も全部使って練習に励んでいます。

緊急事態宣言も明けました。もうすぐ運動会です。練習も佳境に入っています。

活動の流れ <10月>



時期	さくら組	にじ組
10月 上旬	<ul style="list-style-type: none"> 園庭でにじ組と一緒に運動会の練習をしたり、見たりする 	<ul style="list-style-type: none"> 運動会の手伝いの役割分担を決める。 園庭で運動会の開会式や競技の練習をする。
中旬	<ul style="list-style-type: none"> 運動会に参加する。 運動会の絵を描く 交通安全教室に参加する 	<ul style="list-style-type: none"> 運動会に参加する。 運動会の絵を描く 交通安全教室に参加する
下旬	<ul style="list-style-type: none"> さつま芋掘りをする。 さつま芋(ちぎり絵)を作って壁に飾る。 	<ul style="list-style-type: none"> 芋掘りをする。
11月上旬	<ul style="list-style-type: none"> 遠足に行って動物を見る。 木の実・葉を使って遊ぶ。 にじ組のお店屋さんごっこで、お金を作って買い物をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 遠足に行って動物を見る。 お店屋さんごっこの話し合いをして、製作準備する。 さくら組を招いてお店屋さんごっこをする



<ピジョッコファームだより>

ロシア(大型ヒマワリ)の一生 <種>から<種>になるまで…繋がっていく命



8月 2メートルを超えるような大きなヒマワリが畑に群立している姿は圧巻でした。また、来年も2世を咲かせたいです。

<ミニニュース>

鳩山町が熊谷を陥落させました。・・・何のことだと思いませんか？

「最も暑い」熊谷陥落？ 鳩山最高気温上回る 9月24日付読売新聞 埼玉版

今年8月の気温が「日本一暑いまち」として全国的に知られている熊谷より鳩山町の方が2年連続して熊谷市を上回ってトップとなったそうです。でも、園では毎日暑い中で運動会練習、子供も大人もがんばっています。

****先日、幼稚園のホームページ開設についてお知らせをしましたが、再度確認です****

4月からの園だよりが掲載されますが、お誕生会や本読みの写真などに顔や下の名前などが出ているものがあります。また、随時、園の様子なども掲載する予定です。顔がはっきりしない形で載せたいと考えていますが、不都合がある方は申し出てください。

<9月>ピジョっこフォト



お当番活動



距離をとって食べるお弁当



運動会練習



さくら組の読み聞かせ

「11ひきのおつきみ」



ススキ取り



折り紙教室(さくら)



にじ組

折り紙教室

作品はすでに家に持って帰ったかと思いますが、十五夜に因んでさくら組は月にウサギ、にじ組は月にタヌキ(タヌキはかなり難しかったです)を折り紙で折り、十五夜作品を作りました。作品を作るにあたり、公民館のススキをみんなとったり、また事前に月に関係のあるお話を読み聞かせしたりしてから、折り紙教室で作品を作りました。 さくら組 8 月の月⇒



ポップコーン用のトウモロコシ



見て見て！
こんな大きなトウモロコシが出来たよ。



粒を外します



みんなで秋ジャガイモを植えました



「おおきなあれ！」パワー注入！



ひよこ組も一緒に「ジャングルぐるぐる」



9月のお誕生会

おめでとう！



この日の出し物は職員によるブラックシアターでした

ねないこ
だれだ



<クイズ>
ここはどこでしょう？

答えは来月号で

*お願い 刊物等で園児の写真を掲載させていただくことがありますが、ご了承をお願いします。不都合な方は、幼稚園までお知らせください。

たくさんあそぼう！ さくらぐみだより



「3人で遊ぶのはどう？」



2学期のさくら組さんもお友達と遊ぶ明るい声が幼稚園で響いています。Aちゃんが幼稚園に来て早速、「B君一緒に遊ぼう。」と誘います。そこへCちゃんも「一緒に遊ぼう。」と声をかけていました。しかし、「2人で遊ぶから、ダメ。」とAちゃんは言います。そこで教師は、「そうか、Cちゃんも一緒に遊びたいんだって。みんなで仲良く遊ぶにはどうしたらいいかな。」と声をかけました。すると、Aちゃんは「う～ん…。それじゃあ、AちゃんとB君とCちゃんと3人で遊ぶのはどう？」と考えて2人に伝えました。B君もCちゃんも嬉しそうにうなずき、3人でままごとをして遊び始めました。



Aちゃんは、この時B君と遊びたい気持ちで、Cちゃんと遊びたくないという気持ちではありませんでした。そこで、教師は、「みんなで仲良く遊ぶにはどうしたらいいかな。」と声をかけました。すると、Aちゃんは一生懸命考えて、みんなで楽しく遊ぶための方法を見つけることができました。さくら組のみんなは、だんだんと自分の気持ちが出せるようになってきました。教師は、その思いを受け止め、友達がどんな気持ちでいるのか気づけるように声をかけていきながら、友達ともっともっと楽しく遊べるための方法を一緒に考え、友達との繋がりを深めて過ごしていきたいと思っています。

にじいろ

「チームワーク」



園庭で遊んでいた時のことです。A君が「あ！アリが何か運んでいる」と発見しました。「みんなで芋虫を運んでいるんだよ」とB君。「本当だ。すごいね！」と何人かの友達も集まってきました。私が「こんなに大きな芋虫を小さなアリがよく運べるよね」と声を掛けると、「チームワークなんだよ」とB君が教えてくれました。「そう！みんなで力を合わせているから運べるんだよ」とA君も嬉しそうに話してくれました。



今、運動会に向けて、にじ組では「みんなで力を合わせて」「心を一つに」を合言葉に創作表現やリレーに取り組んでいます。創作表現の中の一つ、パラバルーンでは一つの大きなバルーンを使い、にじ組全員で様々な技に挑戦するので、気持ちを一つに合わせる大切になってきます。最初のうちは、大きなバルーンの布を自由に動かすことが楽しかった子供たち…。いざ技に取り組もうとしても、なかなか息が合わず上手くいきませんでした。そこで、園庭で見た「アリのチームワーク」の話をクラスの話し合いの場で担任が持ち掛けてみることにしました。A君、B君や、一緒にその場にいた子供たちの中から、あの日のアリたちの様子を話してもらい、その話を聞いた友達からも、「チームワークって力を合わせるってことだよ。」という言葉が出てきました。『芋虫はバルーン、アリたちはにじ組のみんな』というようにイメージを重ね、「みんなで頑張る！」という話し合いができました。話し合いをしてからは、少しずつ気持ちを合わせてバルーンや創作表現に取り組めるようになってきています。「チームワーク」という素敵な言葉が、子供たちの中から出てきたことに成長を感じ嬉しく思います。どうぞ、運動会では温かい声援をよろしくお願いします。